

公共空間使い方ガイド

別冊『金沢駅前広場編』

1. 金沢駅前広場の使用にあたって

- このガイドは、「公共空間使い方ガイド」を補足するもの(別冊)として、金沢駅前広場(金沢駅東もてなしドーム地下広場/金沢駅西イベント広場)の使用にあたってご理解いただきたい情報をまとめています。
- 本編とあわせてよく読み、より良い広場となるようルールを守って使いましょう。
※このガイドは、利用状況・実績を踏まえて随時更新しますので、常に最新のものを参照するようにしてください

2. 使用の条件

- 利用にあたっては、以下の事項をお守りいただきます。
 - ・使用中に発生した人的・物的損害に対する賠償責任は、すべて使用者に帰属します。
 - ・不測の事故、災害等により使用が不可能となった場合、そのために生じた損害の補償はいたしません。
 - ・イベント等の実施によって発生したゴミは、主催者等で責任をもって処理してください。
 - ・監視者が必要な場合は、使用者において手配してください。
- 以下の行為は禁止します。
 - ・寄付金の募集、募金活動、勧誘行為
 - ・大音響、異臭等により、公衆に不快の念を与えるもの
 - ・通行人に危害迷惑を与える恐れのあるもの
 - ・公序良俗に反するもの

3. 使用期間及び使用時間

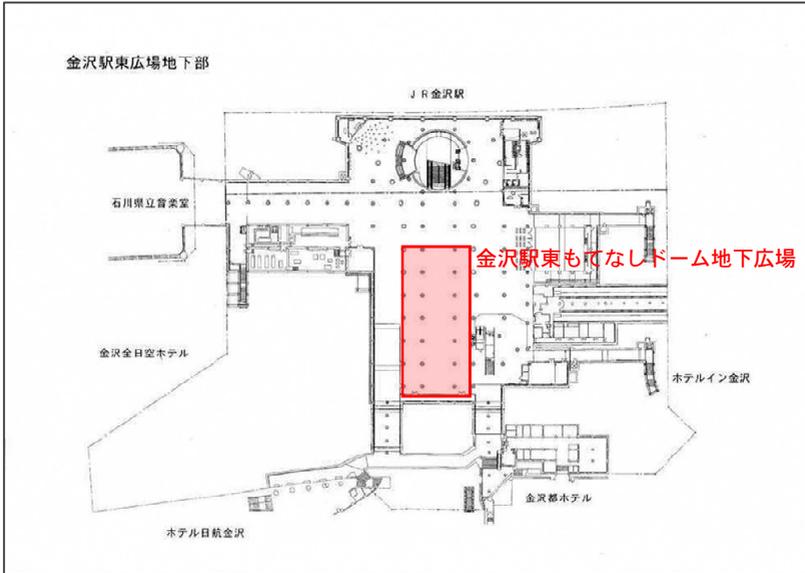
- **使用期間** 原則として6日間以内
- **使用時間** 8:00～21:00
 ※ 搬入及び搬出に係る作業時間を含みます
 ※ 金沢駅西イベント広場の音楽使用は18:00まで

4. 酒・アルコール類の提供、飲食を伴うイベントについて

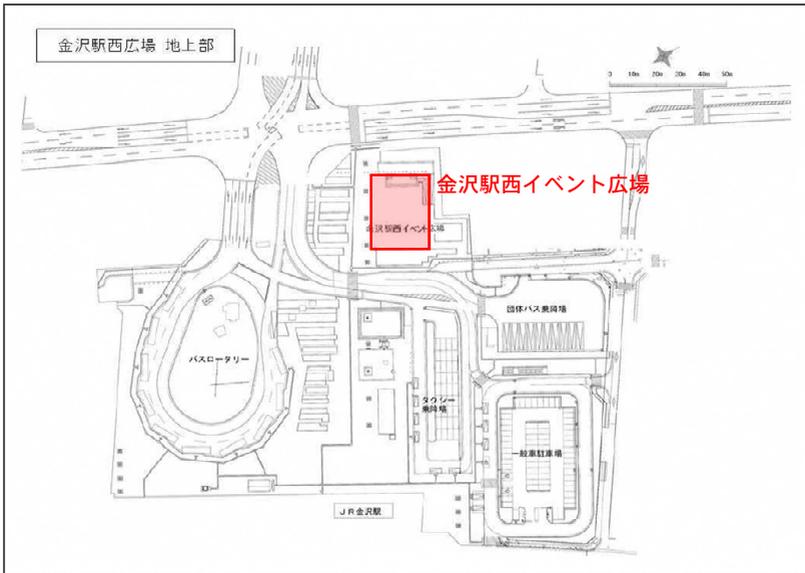
- 安全性が十分に確保され、かつ、公衆衛生上支障がないイベント使用であって、飲酒が趣旨にふさわしいと認められる場合に限り、酒・アルコール類の提供を認めます。
- アルコール類の販売は、イベント主催者(又は指定業者)のみとします。
 イベント主催者(又は指定業者)は、アルコール類の提供、飲食によって他人の迷惑となる行為、事故・トラブルが発生することがないように、イベント全体を管理し、関係事業者を統括していただきます。
 (アルコール類を販売するお店、しないお店を明確にするため、看板・メニュー等の表示についても配慮してください。)

- アルコール類の提供時間は、午前 11 時～午後8時までとします。
- 警備員を配置するなど、飲酒に伴う事故・トラブルの防止措置を徹底し、係争、事故などが発生した際には、責任をもって解決してください。

金沢駅東広場(地下部) 平面図



金沢駅西広場(地上部) 平面図



①金沢駅東もてなしドーム地下広場



【備品・給排水設備の利用】

○ ご希望により備え付けの備品を無料でお貸しします。

移動式簡易ステージ	16台(2.4×1.2×0.4m)
机	20脚(幕板付 1.5×0.6m)
イス	100脚
展示ボード	30枚(1.2×1.8m)
パーティションスタンド	18本
音響設備	マイク 4本(内コードレスマイク 2本)
	スピーカー 2台
	アンプ
	CDデッキ
プロジェクター映像設備	スクリーン(天井吊下式)
	プロジェクター、スピーカー(天井固定設置) アンプ、ブルーレイディスクプレーヤー
給排水設備	別室(搬入室)設置の1槽シンク

【火気の使用】

- 地下空間のため、火気の使用はできません。
※ただし、IHヒーター、電気ストーブなどは可

【使用料】

- 一般使用(1日あたり) 10,000円

金沢駅前広場に関するイベント情報は
右のQRコードからご確認いただけます！



②金沢駅西イベント広場



【備品・給排水設備の利用】

- ご希望により備え付けの備品を無料でお貸しします。

電源設備	1口(1,500Wまで) × 1箇所 8口(2口で1,500Wまで) × 2箇所
散水栓	1箇所

【広場への車両の乗入れ】

- 車両総重量4t未満(最大積載重量1.5t程度)の車両に限ります。
(タイヤチェーンの装着など舗装を傷める恐れのある状態での乗入れはできません。)
- ※ 申請時に、車両総重量が確認できる資料(車検証等)を添付してください。

～ 乗入れ時の注意事項 ～

- 一般通行者の安全確保を最優先とします。
車両の出入りは人通りの多い時間帯を避け、広場内では最徐行してください。
また、出入りの回数は、必要最小限とするように配慮ください。
- 申請者(イベント主催者)は、交通誘導員を1名以上配置し、車両を出入りまたは広場内を移動する際は、誘導を行ってください。
- 広場警備員とは事前に連絡を取り、協力を求めたうえで、その指示に従ってください。
従わない場合は、許可の取り消しを行うことがあります。

【火気の使用】

裸火	たき火、花火 キャンプファイヤーなどの裸火	NG
暖房器具	電気ストーブ、IHヒーター、 パラソル型ガスストーブ など	OK
	石油ストーブなど液体燃料を使用するもの	NG
火気器具	キッチンカーに設置されているもの	OK
	屋台などで露出した状態でのもの	NG

- 暖房器具の使用にあたっては、利用者がいたずらに触れないようガード用資材で防護するなどの安全措置を講じてください。
- 使用にあたり消火器(ABC型)を常備してください。

【使用料】

- 無料